

「Pride of Hiroshima 展」、常設展示の内容を発表

Pride of Hiroshima 常設展実行委員会は、2024年4月27日(土)からひろしまゲートパーク内「シメントひろしま」で一般公開を開始する「Pride of Hiroshima 展」の内容を決定し、公式ホームページを開設しました。

本展示会は「広島の人々の復興の軌跡・輝く今の姿・将来の夢を世界中の人々に感じていただく」をコンセプトに、平和都市・広島を築き上げてきた今日までの歩みや、豊かな未来の実現に向けての取り組みを6つのテーマで紹介します。広島の地元企業に残る貴重な資料を編集した映像展示を中心に、復興の物語を体感いただけます。



「Pride of Hiroshima 展」常設展示イメージ

実行委員長の池田晃治は「Pride of Hiroshima 展を常設化してほしいと望む多くの声の後押しとなり、この常設展を実現することができました。来場された方が広島をより魅力的に感じ、誇りに思っただけなら、これほどうれしいことはありません。この常設展がきっかけとなり、次なる、新たなPride of Hiroshimaを担う人たちが生まれることを願っています」と述べました。

■概要

- 展示会名： 「Pride of Hiroshima 展」
公開日： 2024年4月27日(土)
場所： ひろしまゲートパーク内「シメントひろしま」2F(広島県広島市中区基町 5-25)
時間： 10:00~18:00
入場料： 無料
休館日： 月曜定休 ※ただし月曜が休祝日の場合は開館、その翌平日休館
主催： 「Pride of Hiroshima 常設展実行委員会」
委員長：池田 晃治、副委員長：菖蒲田 清孝/松井 一實、事務局：マツダ(株)
共催： 広島市
後援： 広島県、広島県教育委員会、広島市教育委員会、広島商工会議所
参画企業： (株)アンデルセン・パン生活文化研究所、(株)イズミ、オタフクソース(株)、大和重工(株)、(株)中国新聞社、中国電力(株)、(株)中電工、西川ゴム工業(株)、(株)ひろぎんホールディングス、広島ガス(株)、広島電鉄(株)、(株)広島東洋カープ、(株)フジタ、(株)フレスタホールディングス、マツダ(株)、(株)もみじ銀行
協賛企業： (株)ガイエンス、巢守金属工業(株)、広島アルミニウム工業(株)、(株)広島ホームテレビ、

(50音順) (株)マザーハウス、丸井産業(株)、(株)マルニ木工、(株)ユニバーサルポスト
展示内容: Pride of Hiroshima 展のコンセプトを継承し、映像技術を駆使した新たな演出で地域と地元企業の「原爆からの復興の軌跡」から「未来へつなぐ取り組み」を紹介
公式 HP: <https://prideofhiroshima.jp/>

■展示内容

	テーマ	年代
ルーム1	Pride of Me わたしにできること	今とこれから
ルーム2	目の前の命を懸命に救う復旧・復元	被爆直後～1945年末
ルーム3	生活・まち・喜びを取り戻す	1946年～1957年
ルーム4	経済の復興・新興と拡大するまち	1958年～1975年
ルーム5	広島のリーツと国際平和文化都市への歩み	1976年～現在
ルーム6	私たちが創る未来	2045年に向けて

以上